
吸血姫と不気味な召使

屍斗`

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

吸血姫と不気味な召使

【Nコード】

N5798F

【作者名】

屍斗^ん

【あらすじ】

とある国の王国の姫、彼女はシナリオどおりに14歳まで生きてきた性格や口調・・・すべてシナリオどおりに、本当の自分を隠したが、シナリオ最後の夜に不気味な召使と出会う・・・その出会いが・・・永遠の孤独への導きであることを知らずに・・・

ラスト・ナイト（前書き）

多少グロイ発言などがあると思われるので・・・（多分）

ラスト・ナイト

とある王国の姫・

彼女は国が作り上げたシナリオのためだけに生まれてきた

このシナリオは誰にも止められない・・・止められなかった・

国を滅ぼし、姫を殺す・・・このシナリオを誰も・・・

・・・だが、シナリオの最後の日に・・・ほんの少し、シナリオがそれ
た・・・

何故か？それは・・・姫がとある召使に出会ったから・・・

それは・・・シナリオ最終日・・・10月31日PM11時のこと・・・

3

はじめて、あいつに会ったとき・・・不思議な感じがした・・・どこか
懐かしいような・・・そんな感じが

「初めまして、ルイ・エヴィウ様・・・いや、姫」

「・・・貴方は誰？」

姫、ルイの前に一人の男が現われる、髪は金髪、瞳は血のように・・・
真っ赤な赤

まるで・・・この世の人物とは思えないほどの不気味なオーラも漂っ
ていた、

「本日より姫の召使になりました・・嗚呼・・名はありません、姫がお好きにお付けください」

「・・そう、・・じゃあ、今はナナシとも呼ばせてもらっわ」
周りのメイド達がざわめくなか・・姫はまったく動じずに言った
(・・何だか・・懐かしいよーな・・そんな感じがする・・)

今思えば・・俺の感は当たっていた・・

「はい、姫^^・・嗚呼、俺の前では普通に素で話してくださいね、姫^^」

まるで・・すべて見透かしてるのかのように言い・・不気味にナナシが微笑む・・・

「・・これが普通の私ですわよ？」

姫が少し慌てたかのように言う、

「・・別に隠さなくてもいいのですよ?、・・それともシナリオのためですか？」

・・この男、ナナシもシナリオのことは知っていたようだ

「・・違いますわ」

「・・・そういえば、貴方のせいでシナリオからそれてしまいましたわ・・」

否定し・・そして、小声で姫が言う

この時、俺は何故か、あいつがシナリオのことを知っているか、疑問に思わなかった

「そうですか、それは失礼しました^^・・ 嗚呼、お茶でもお持ちしますね」

ナナシは姫が小声で言ったことを聞えなかったかのようにふるまい、召使らしく、お茶をもてなそうとしに・・

「・・・・・」

ナナシが席をはずし・・しばらくたつたあと

姫は無言になった・・・そして少し悲しげな表情をし、時計を見た時計の針はP M 1 1 時 3 8 分をさしていた、

（・・最後まで・・残り22分・・）

そんなことを思っていると、後ろに気配を感じた・・・

「誰?・・・シナリオでは・・まだ時間が・・」

姫の背後に立っていたのは、刀を持った全身黒い服の男・・・

「シナリオは変わった、お前にはさつさと死んでもらう・・その前にあの悪魔をころさねえとな」

男が言う・・

（悪魔??、何だそれ・・・??・・）

姫は戸惑っていた・・そして、

「・・姫、お茶をお持ちしました・・よ?・・おや?」

姫が戸惑っていた時・・ナナシが戻ってきた

「・・やつと悪魔君の登場・・さてと・・フィナーレと行きますか・・

・・・まだ姫は状況が理解できてないのか・・ハハッ」

笑い・・・そして、男が刀を抜く、・・・そして、素早い動きでナナシの背後に回る

「・・・間に合わない・・・姫は逃げてくださいね？^^」

武器を何一つもたない、ナナシは圧倒的に不利

・・・そして、もう、自分が滅ぶことを覚悟したかのように姫に言う

・・・そして、ナナシがいい終えた瞬間に・・・男はナナシを切りつけた・・・いや、切り裂いた

そして・・・血肉が舞う・・・

・・・だが・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5798f/>

吸血姫と不気味な召使

2010年10月8日11時24分発行